

令和4年度

川崎市立川崎高等学校附属中学校入学者決定検査

適性検査Ⅱ

(45分)

— 注意 —

- 1 「はじめ」の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
- 2 この問題用紙には**問題1**から**問題3**まで、全部で16ページあります。
- 3 問題をよく読んで、答えはすべて解答用紙の決められたらんに、わかりやすくていねいな文字で書きましょう。解答らんの外に書かれていることは採点しません。
- 4 解答用紙は全部で**3枚**あります。
- 5 計算やメモが必要なときは、解答用紙には書かずに、この問題用紙の余白を利用しましょう。
- 6 問題用紙・解答用紙は、折り曲げたり、破ったりしてはいけません。
- 7 「やめ」の合図があつたら、^{とちゅう}途中でも書くのをやめ、筆記用具を机の上に置きましょう。

問題 1 たろうさんとはなこさんがけいこ先生と教室で話をしています。次の会話文を読んで、あとの(1)～(6)の各問いに答えましょう。

たろうさん：この間テレビで、ある国の生活について見たのですが、ぼくの生活と全くちがっていて、おどろくことばかりでした。

はなこさん：それはどのような国だったのですか。

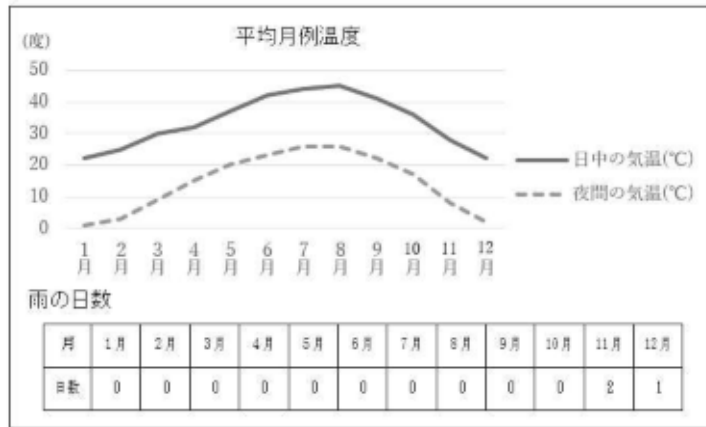
たろうさん：^{さばく}砂漠の中にある国で、建物がレンガできていて、窓が小さく作られていました。女性も男性も、すそが長くてゆったりとした服を着ていました。〔資料 1〕

〔資料 1〕



(Photo AC ウェブサイトより引用)

〔資料 2〕 中東の平均月例温度と雨の日数



(hikersbay ウェブサイト資料より作成)

はなこさん：なぜ、すそが長い服装なのでしょう。砂漠だと暑いから、もう少しずしい服のほうがよさそうなのに。

たろうさん：〔資料 2〕 から①いくつかの理由が考えられます。

けいこ先生：服装はその場所の^{かんきょう}環境に合わせたものになっているのが分かりますね。

はなこさん：では、建物がレンガで作られていることにも理由があるのでしょうか。

けいこ先生：砂漠では木の材料が少ないので、土や砂で作れるレンガを使うことが多いのです。

たろうさん：地域の環境によって建物や服装などの文化が異なることがわかりました。やはりその地域の自然環境が一番^{えいきょう}影響するのでしょうか。

けいこ先生：そうですね。他にも地域の環境によって異なる文化はありますか。

はなこさん：地域の自然環境によって食文化は異なると思います。

具体的な例として、 (あ) ことが挙げられます。

たろうさん：なるほど。いろいろな文化についてもっと知りたいです。

はなこさん：さっそく、「文化」について、図書室やインターネットで調べてみましょう。

(1) 下線部①について、あてはまらない理由を、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えましょう。

- ア 日差しから身を守るため
- イ ^{かんそう}乾燥から肌を守るため
- ウ 昼と夜の気温差に対応するため
- エ 雨から身を守るため

(2) (あ) にあてはまる言葉を書きましょう。

たろうさん：建物について調べていたら、アジアには、このような家が多い地域があることが分かりました。〔資料3〕

はなこさん：なぜ地面よりもずいぶん高いところに部屋があるのでしょうか。

たろうさん：その理由はいろいろあるようだけれど、大きな理由はこの表〔資料4〕からも分かるように、アジアで起こる回数の多い自然災害である (い) に対応するためだそうです。

〔資料3〕



(Photo AC ウェブサイトより引用)

〔資料4〕災害別にみた災害と被害傾向(2006年)

災害の種類	地域	災害数	被災者数	被害額 (1,000米ドル)
かん 干ばつ	アフリカ	6	10,807,000	
	アメリカ	1		
	アジア	2	19,900,000	817,000
	ヨーロッパ	1		225,573
	オセアニア	1		
合計		11	30,707,000	1,042,573
じしん 地震	アフリカ	2	1,795	
	アメリカ	2	12,519	73,000
	アジア	17	3,788,935	3,171,453
	ヨーロッパ	2	12,567	55,000
合計		23	3,815,816	3,299,453
こうずい 洪水	アフリカ	58	2,192,127	157,761
	アメリカ	37	818,247	1,938,300
	アジア	98	29,046,546	1,118,832
	ヨーロッパ	27	89,145	161,925
	オセアニア	6	15,224	3,500
合計		226	32,161,289	3,380,318

(アジア防災センター資料より作成)

(3) (い) にあてはまる言葉を書きましょう。

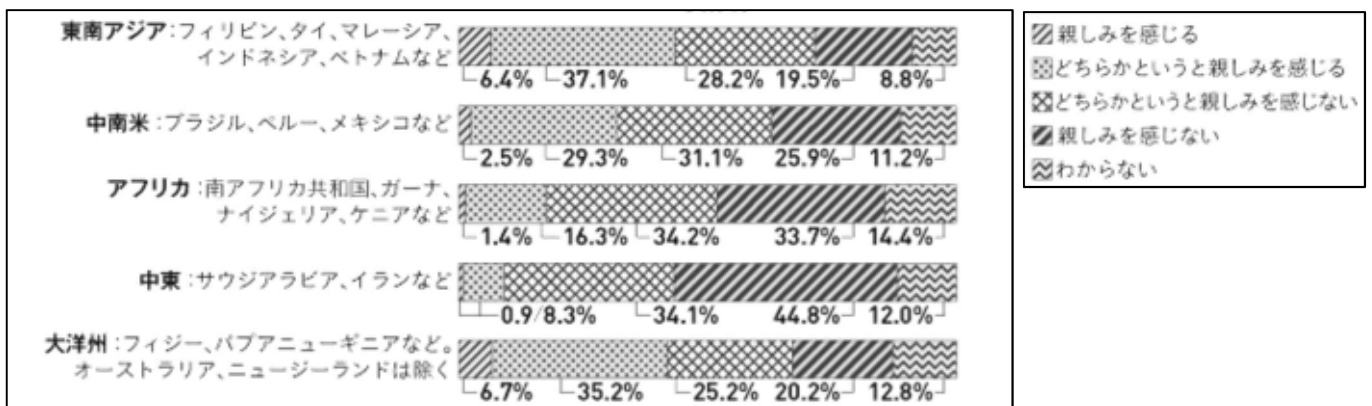
はなこさん：調べてみると、世界の人たちは環境に合わせていろいろと工夫して生活してきて今がある、ということが分かりますね。

たろうさん：このように考えたことはなかったから、新しい発見でした。世界のいろいろなところに目を向けなければいけないと感じました。

けいこ先生：そうですね。

実は、JICA (国際協力機構) のウェブサイトには、このようなデータがあります。日本人たちへの「次の国・地域・人についてどのように感じますか。」という質問に対する回答です。〔資料5〕

〔資料5〕



(JICA「日本・途上国相互依存度調査」で実施したWeb調査に基づきJICA調査団作成より引用)

はなこさん：この資料を見ると、 の国々に対して、「親しみを感じる」「どちらか」と親しみを感じる」と答えた人の割合が一番多いですね。なぜでしょうか。

けいこ先生：新しい問いが生まれましたね。なぜ、親しみを感じているのか、それも考える必要がありますね。

たろうさん：では、どうして親しみを感じるのか考えていきたいですね。

(4) にあてはまる地域を、次のア～オの中から1つ選び、記号で答えましょう。

ア 東南アジア

イ 中南米

ウ アフリカ

エ 中東

オ 大洋州

たろうさん：いろいろな国の文化を知りたくて調べていますが、調べるほど知りたいことが増えてきますね。できれば、実際にいろいろな国の人と交流してみたいです。

けいこ先生：川崎市には、川崎市国際交流センターという場所があります。そこでは、様々な文化をもつ人たちとの交流や協力をすすめています。交流するイベントもあるので行ってみるといいかもしれませんね。

はなこさん：ぜひ行ってみましょう、たろうさん。

— 3人は川崎市国際交流センターへの行き方について考えています —

たろうさん：学校から川崎市国際交流センターへの一番よい行き方を考えましょう。どのような行き方があるでしょうか。

はなこさん：まず電車とバスという行き方がありますね。別の方法だと、電車で行って最寄りの駅から徒歩という行き方もありますね。

けいこ先生：お金がかかってよければタクシーでも行けますよ。

たろうさん：結構疲れるかもしれないけど、自転車でも行けそうですね。

はなこさん：今の話を表にすると【資料6】になりますね。

【資料6】川崎市国際交流センターへの行き方とかかる時間・料金・労力

行き方	時間	料金(子ども・片道)	労力(体力)
電車とバス	30分	240円	ほとんど必要なし
電車と徒歩	45分	150円	少し必要
タクシー	25分	3800円	ほとんど必要なし
自転車	65分	0円	かなり必要

けいこ先生：はなこさんはどのような行き方がよいですか。

はなこさん：①私は、いくら時間がかかっても、いくら疲れてもよいので、できるだけ安く行きたいです。たろうさんはどうですか。

たろうさん：②私は、300円以下ならお金がかかってもよいので、できるだけ疲れない方法で行きたいです。

けいこ先生：意見が分かれましてね。どうしましょうか。

はなこさん：はじめはいくら疲れてもよいと思いましたが、国際交流センターに行ってからたくさん活動するので、別の行きの方がよいと思いました。

たろうさん：それでは、電車と徒歩で行きましょう。

はなこさん：そうしましょう。国際交流センターへ行くのが楽しみになりました。

(5) 下線部①と下線部②について、はなこさんとたろうさんの考えの組み合わせとしてあてはまるものを、次のア～カの中から1つ選び、記号で答えましょう。

- | | | |
|---|---------------|---------------|
| ア | はなこさんは「タクシー」 | たろうさんは「自転車」 |
| イ | はなこさんは「電車とバス」 | たろうさんは「電車と徒歩」 |
| ウ | はなこさんは「自転車」 | たろうさんは「電車と徒歩」 |
| エ | はなこさんは「電車と徒歩」 | たろうさんは「タクシー」 |
| オ | はなこさんは「自転車」 | たろうさんは「電車とバス」 |
| カ | はなこさんは「電車と徒歩」 | たろうさんは「電車とバス」 |

(6) 川崎市国際交流センターへの行き方について考えた流れとしてあてはまるものを、次のア～オの中から1つ選び、記号で答えましょう。

- | | | | | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|----|---|------|---|-----|
| ア | 情報の収集 | → | 課題決め | → | 整理 | → | 分析 | → | まとめ |
| イ | 課題決め | → | 情報の収集 | → | 整理 | → | 分析 | → | まとめ |
| ウ | 情報の収集 | → | 課題決め | → | 分析 | → | 整理 | → | まとめ |
| エ | 情報の収集 | → | 整理 | → | 分析 | → | 課題決め | → | まとめ |
| オ | 課題決め | → | 情報の収集 | → | 分析 | → | 整理 | → | まとめ |

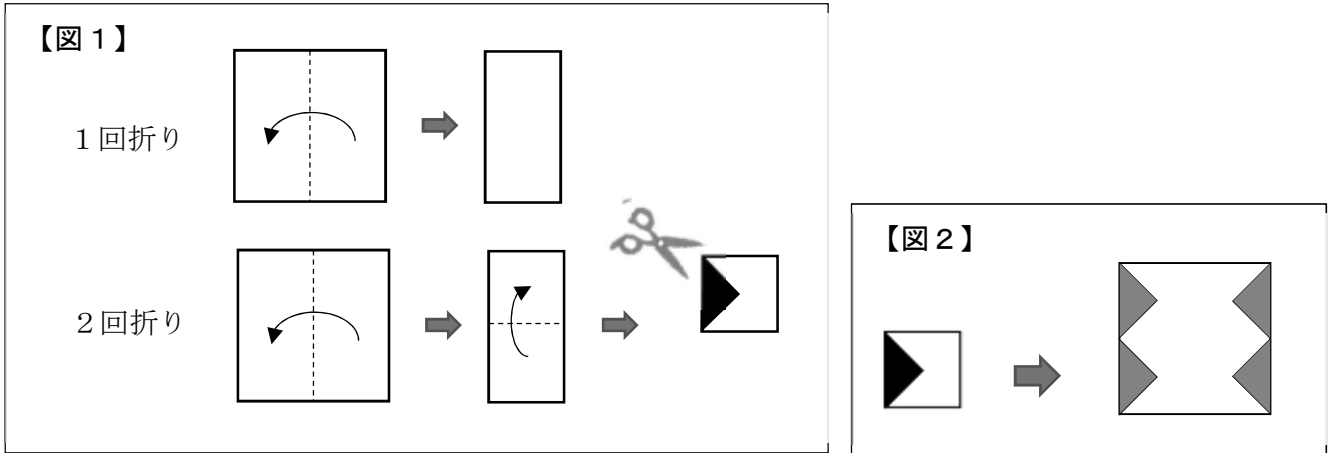
問題 2 たろうさん、はなこさん、じろうさんの三人が折り紙で遊んでいます。
次の会話文を読んで、あとの(1)～(6)の各問いに答えましょう。

じろうさん：折り紙を何回か折ってから切るとききれいな形になります。

たろうさん：どのように作るのか、教えてください。

じろうさん：**【図1】**のように折ってから、黒い部分を切ると**【図2】**のようになります。

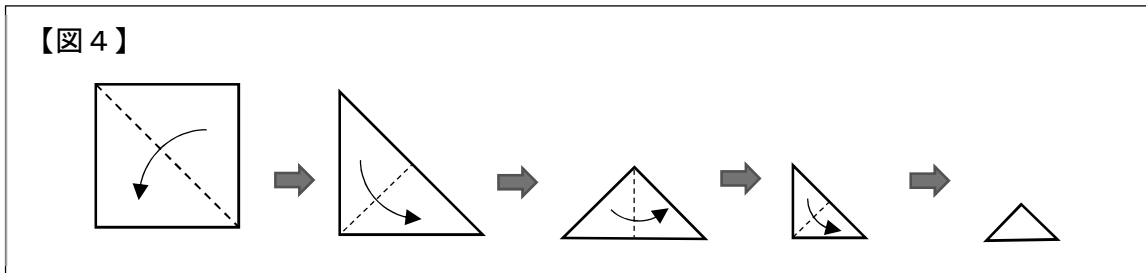
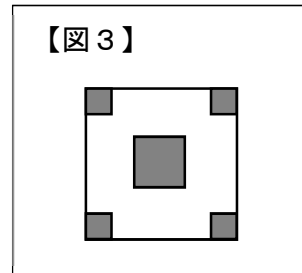
たろうさん：おもしろそうだね。やってみよう。



はなこさん：見てください。私は**【図3】**のようになりました。
どのように切ったか分かりますか。

じろうさん：それは折り方や折る回数によって異なります。
まずどのように折ったか教えてください。

はなこさん：**【図4】**のように折りました。



じろうさん：常に直角二等辺三角形になるように折ったのですね。

はなこさん：そうです。4回折って、直角二等辺三角形を

①このように切り取ると**【図3】**のようになりました。

たろうさん：きれいな形ですね。

(1) 下線部①について、どのように切り取ったのでしょうか。

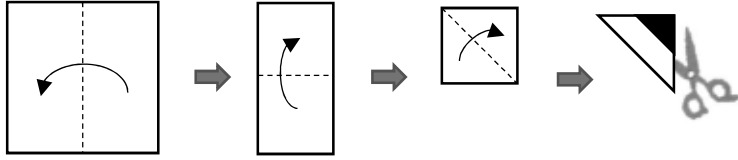
解答用紙の直角二等辺三角形に、切り取った部分を黒くぬりつぶしましょう。

たろうさん：私は【図5】のように折って、黒い部分を切り取ると

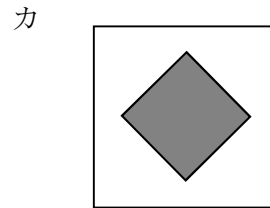
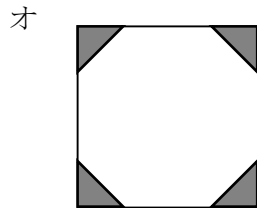
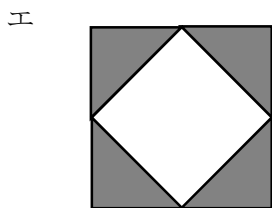
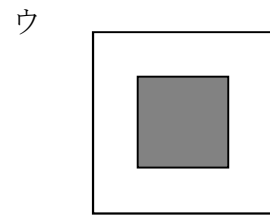
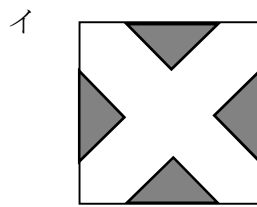
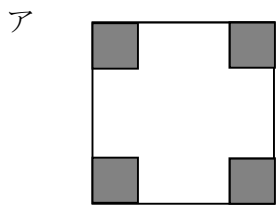
②このような形になりました。

はなこさん：この形もきれいですね。

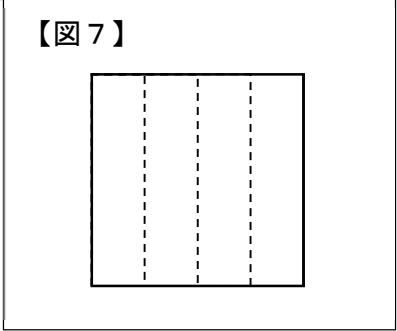
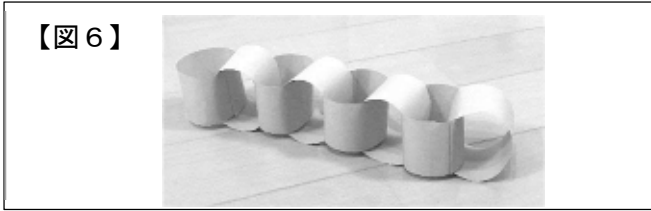
【図5】



(2) 下線部②について、正しいものを、次のア～カから1つ選び、記号で答えましょう。



けいこ先生：すてきな図形を作っていますね。切り紙遊びをしているところ悪いのですが、お楽しみ会で【図6】のような輪飾り^{かさ}を作りたいので、協力してくれませんか。



じろうさん：いいですよ。
 たろうさん：はい、わかりました。
 はなこさん：どれくらいの長さの【図6】を作ればよいのですか。
 けいこ先生：2mの長さの【図6】を10本作ってほしいです。
 たろうさん：大変そうですね。
 じろうさん：正方形の折り紙の一辺は15cmあります。
 一枚の折り紙を【図7】のように4等分にして、それを切ってつなげよう。
 はなこさん：折り紙がむだにならないように、最低で何枚必要になるのかその枚数を計算しておきましょう。
 たろうさん：そうだね。輪にするときののりしろはどれくらいの長さで考えますか。
 はなこさん：のりしろは1cmです。
 じろうさん：私が計算してみますね。2mちょうどにはならないと思うので、2mを少しでもこえればよいものと考えて、それを10本つくるために必要な折り紙の枚数を、円周率は3.14として求めてみます。
 —計算中—
 じろうさん：私の計算だと、およその数ですが、折り紙は 枚必要になります。
 はなこさん：じろうさん、計算してくれてありがとう。
 たろうさん：じろうさんの計算では輪と輪が重なる部分を考えなかったけど、誤差はないのかな。

(3) じろうさんはどのように計算して の枚数を求めたか、計算として正しい式を、次のア～カから1つ選び、記号で答えましょう。

<p>ア</p> $15 \div 3.14 = 4.77\dots$ $200 \div 4.77 = 41.92\dots$ $42 \div 4 = 10.5$ <p style="text-align: right;">11枚</p>	<p>イ</p> $15 \div 3.14 = 4.77\dots$ $(200 \div 4.77) \times 10 = 419.28\dots$ <p style="text-align: right;">420枚</p>	<p>ウ</p> $15 \div 3.14 = 4.77\dots$ $200 \div 4.77 = 41.92\dots$ $42 \times 10 \div 4 = 105$ <p style="text-align: right;">105枚</p>
<p>エ</p> $(15 - 1) \div 3.14 = 4.45\dots$ $200 \div 4.45 = 44.94\dots$ $45 \div 4 = 11.25$ <p style="text-align: right;">12枚</p>	<p>オ</p> $(15 - 1) \div 3.14 = 4.45\dots$ $(200 \div 4.45) \times 10 = 449.43\dots$ <p style="text-align: right;">450枚</p>	<p>カ</p> $(15 - 1) \div 3.14 = 4.45\dots$ $200 \div 4.45 = 44.94\dots$ $45 \times 10 \div 4 = 112.5$ <p style="text-align: right;">113枚</p>

じろうさん：誤差はあると思うけど、どれくらいの誤差の長さになるのかは分からないな。

はなこさん：実際に輪飾りを作ってみて、長さを計測しましょう。

—計測中—

たろうさん：つなげた輪の数と輪飾り全体の長さを【図8】にまとめました。

【図8】

輪の数 (個)	10	11	12	13
全体の長さ (cm)	33	36	39	42

じろうさん：30個の輪をつなげたときの全体の長さは93cmですか。

はなこさん：じろうさん、計測せずになぜわかったのですか。

じろうさん：【図8】の表をもとに全体の長さを求めました。

たろうさん：何かきまりがあるのですね。

はなこさん：わかりました。では、40個だと cm ですね。

じろうさん：そうです。

たろうさん：では、2mの長さの輪飾りを10本作るためには、折り紙が何枚必要か計算しましょう。

—計算中—

じろうさん：折り紙の枚数は、 枚になりました。

はなこさん：輪と輪が重なる部分を考えてみると誤差はありましたね。

たろうさん：実際に計測して、求めることも大事ですね。

(4) 、 にあてはまる数を書きましょう。

たろうさん：じろうさんが計算してくれたおかげで、むだなく終わりましたね。

はなこさん：そうですね。

たろうさん：【図7】の図形は2回折ると折り目が3本できるから4等分されましたが、もし4回折ったら、折り目は15本できて16等分になります。

じろうさん：きれいに折ったらそうなるはずですよ。

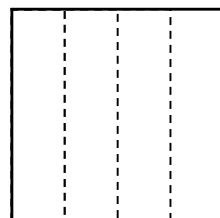
たろうさん：もし8回折ると、折り目は何本できるのかな。

はなこさん：本です。

じろうさん：でも8回も折れないと思いますよ。

たろうさん：たしかにそうですね。

【図7】

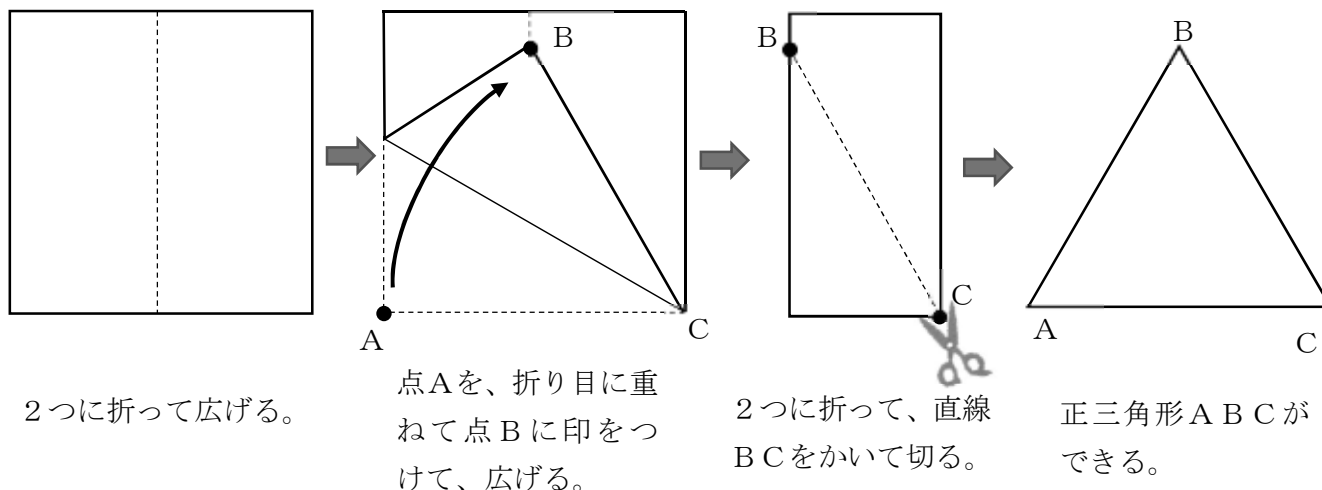


(5) にあてはまる数を書きましょう。

—数分後—

たろうさん：はなこさん、見てください。正方形の折り紙を【図9】のように切ると正三角形を作ることができます。

【図9】



はなこさん：そうですね。でもなぜこのように切ると正三角形になるのでしょうか。

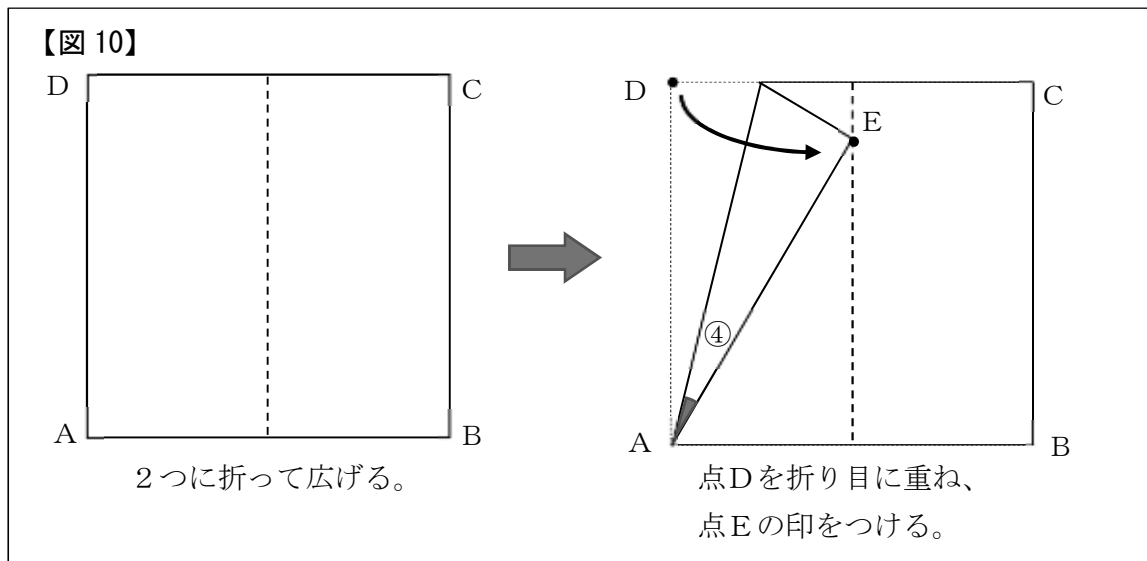
じろうさん：点Aを折り目に重ねて点Bの印をつけたので、辺ACと辺BCの長さは等しくなります。次に2つに折って切っているのだから、広げたときに辺BCと辺ABの長さは等しくなります。よって、辺ACと辺BCと辺ABの長さは等しくなり、3辺の長さがすべて等しくなるから、三角形ABCは正三角形となります。

はなこさん：そういう理由で正三角形が作れるのですね。

たろうさん：他に正三角形を作る方法はないのかな。

はなこさん：正方形の折り紙を【図10】のように折って、

③あと1回折ると、折り紙の内部に正三角形ができます。



じろうさん：折り紙を切らずに、正三角形を作りましたね。

たろうさん：なぜ正三角形ができたのですか。

じろうさん：

(お)

よって、辺AEと辺BEと辺ABの長さは等しくなり、3辺の長さがすべて等しくなるから三角形ABEは正三角形となります。

たろうさん：なるほど、それで3つの辺が等しくなるのですね。

ちなみに、点Dを折り目に重ねたとき、どのくらいの角度で折り返したのだろうか。

はなこさん：そう言われると、難しいですね。

じろうさん：角④の部分を(か)度、折り返せば正三角形はできますよ。

- (6) 下線部③について、あと1回折ると、内部に正三角形ができることについて、解答用紙の図にあと1回折ったときの折り目の線を書きましょう。また、(お) にあてはまる理由を書き、(か) にあてはまる数を書きましょう。

問題3 たろうさんとはなこさんとひろし先生が教室で話をしています。次の会話文を読んで、あとの(1)～(7)の各問いに答えましょう。

たろうさん：今年も暑い日が続いていますが、昨日の夕方に降った大雨の後、涼しく感じて過ごしやすかったですね。

はなこさん：にわか雨でしたね。ところで、なぜ、雨が降ると涼しく感じるのですか。

たろうさん：厚い雲におおわれて、太陽の熱が届かないからではないですか。

ひろし先生：そうですね。それに加えて、打ち水と同じような仕組みがあるのですよ。

はなこさん：打ち水とはどのようなものですか。

ひろし先生：打ち水は地面に水をまいて、涼しさを得ることができるもので、江戸時代から日本人の知恵として行われてきました。川崎市では東京都などさまざまな都市と協力し、2021年にはこの写真〔資料1〕にあるように、打ち水大作戦というイベントを実施していたのです。

たろうさん：打ち水には夏の暑さを和らげるはたらきがあるのですね。

はなこさん：打ち水をしてみて、本当に温度が下がるのか、また、まく場所によって変わるのかどうかを確かめてみたいです。

ひろし先生：では、理科の授業と同じように、まずは、変える条件と変えない条件を考えてみましょう。

はなこさん：変えない条件は、まく水の量と水温、温度を計測する時間帯、計測の高さと時間にします。変える条件は、打ち水をする場所にします。グラウンドの土と、校舎のまわりにあるアスファルト、芝生、砂利の上の温度を比べてみるのはどうでしょうか。私は、地面の種類によってどのように温度が変わるのかどうかを確かめてみたいです。

たろうさん：なるほど。ただ、はなこさんが調べようとしている、地面の種類によって打ち水の効果がどれだけ変わるかどうかを調べるためには、温度や湿度、風の影響があまり変わらないことに加えて、が同じ条件の場所で実験を行ったほうがよいのではないのでしょうか。

ひろし先生：その通りですね。条件をしっかりと考えて実験を行ってみましょう。はなこさんの予想はどうですか。

はなこさん：私は、校舎のまわりにある芝生の温度が最も低くなると思います。なぜなら、芝生にある草が水をより多く吸収してくれるからだと思います。

たろうさん：水の吸収は関係しているのだろうか。どのような仕組みで温度は下がるのだろうか。

ひろし先生：はなこさんの予想やたろうさんの疑問を確かめていきましょう。

〔資料1〕



(打ち水大作戦ウェブサイトより引用)

(1) (あ) にあてはまる、変えない条件を書きましょう。

————— 実験後、先生と協力してグラフ〔資料2〕にまとめました —————

はなこさん：実験結果を〔資料2〕のようにグラフにまとめました。

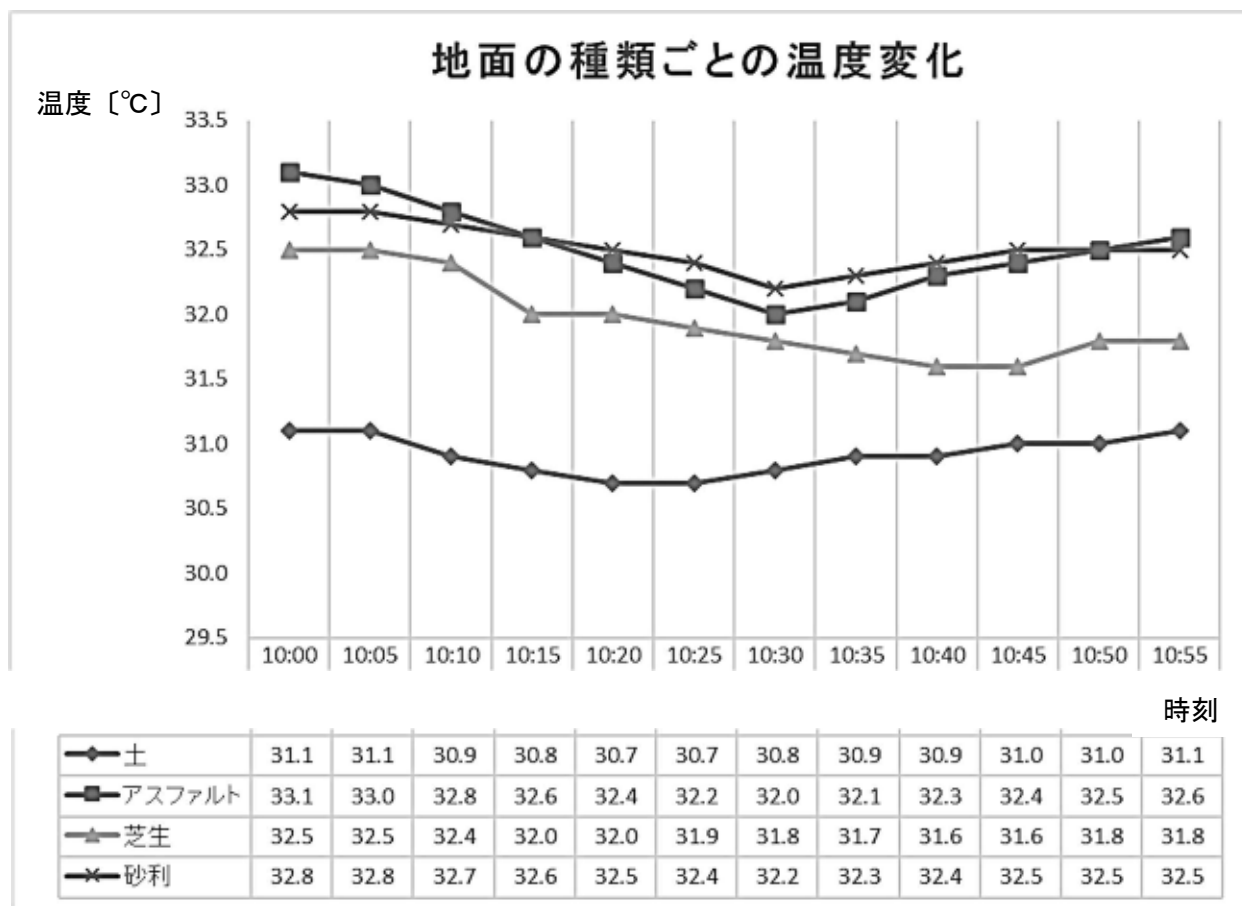
たろうさん：グラフにすると温度の変化がわかりやすいです。

はなこさん：10時に水をまいてから、10分後に温度を計ったところ、地面の種類に関係なく、すべての場所で温度が下がっていることがわかりました。

たろうさん：芝生とアスファルトを比べるとアスファルトのほうが、より温度変化が大きかったです。

ひろし先生：①それ以外にわかることはありますか。

〔資料2〕



(2) 下線部①について、〔資料2〕の実験結果からわかることとしてあてはまらないものを、次のア～オの中からすべて選び、記号で答えましょう。

ア 打ち水を行って30分後には、すべての地面の上で最も低い温度を計測した

イ 芝生は砂利に比べて、打ち水をしてからの温度変化が大きかった

ウ 土は他に比べて、温度が最も下がるまでにかかる時間が短かった

エ 芝生はアスファルトに比べて、温度が最も下がるまでにかかる時間が長かった

オ 打ち水をしてから、最も温度が下がったのは土だった

たろうさん：なぜ、打ち水によって温度が下がるのかどうかが疑問として残りました。

ひろし先生：打ち水では、まいた水が蒸発して になるときに、周囲から熱を奪います。それによって、温度が下がるのです。これを気化熱とって、例えば、お風呂あがり、濡れたままでいると寒くなるのは、これが影響しているのです。

はなこさん：そもそも、水が蒸発すると、なぜ、熱を奪うのですか。

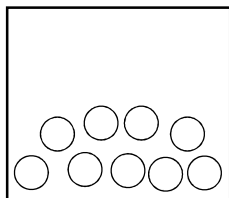
ひろし先生：水が蒸発して になると体積が大きくなることを学習しました。この体積が大きくなるときに、水の粒子が動き始めます。このときに、熱が必要となるので、周りから熱を奪うのです。

たろうさん：気化熱の仕組みを、水と の違いがわかるように、②粒の絵で表してみました。

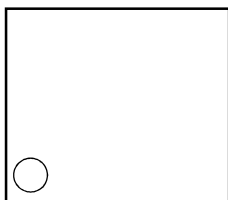
ひろし先生：そうだね。粒の数や大きさは変わりませんが、粒の動きが活発になり、体積が大きくなっていることがよくわかる表現になっています。

(3) にあてはまる言葉を書きましょう。

(4) 下線部②について、たろうさんは初めに水の状態を、粒を用いて下の図【資料3】のように表しました。次に の粒のようすを、下の図【資料4】のようにかき始めました。このとき、たろうさんが表した の粒のようすを、たろうさんとひろし先生の会話を参考にしながら、解答用紙の図にかきましょう。



【資料3】 たろうさんが初めに表した水の粒の絵



【資料4】 たろうさんがかき始めている の粒の絵

はなこさん：先生、打ち水の効果は理解できました。しかし、夏の暑さの原因として、地球温暖化の影響で気温が上昇していると聞いています。解決方法はありますか。

ひろし先生：良いところに目をつけてくれました。地球温暖化を防ぐには、二酸化炭素の排出を減らす必要があります。人間の生活によって二酸化炭素をたくさん出してしまくと気温を上げてしまうのです。解決のヒントは太陽光発電装置です。この装置について2人で調べてみてはどうでしょうか。

————— はなこさんとたろうさんは調べ学習を始めました —————

はなこさん：たろうさんと調べた結果、この装置は光電池だということが分かりました。

光電池とは、ことができる装置で、このとき、光が熱や風など他のエネルギーに変わることがないそうです。エネルギーとは物体や光や熱などが持つ能力のことを指します。また、電気をつくることを発電といい、太陽の光で発電することを太陽光発電といいます。学校も屋上にこの装置〔資料5〕を設置して発電を行っていました。

〔資料5〕 学校の屋上に設置されている太陽光発電装置

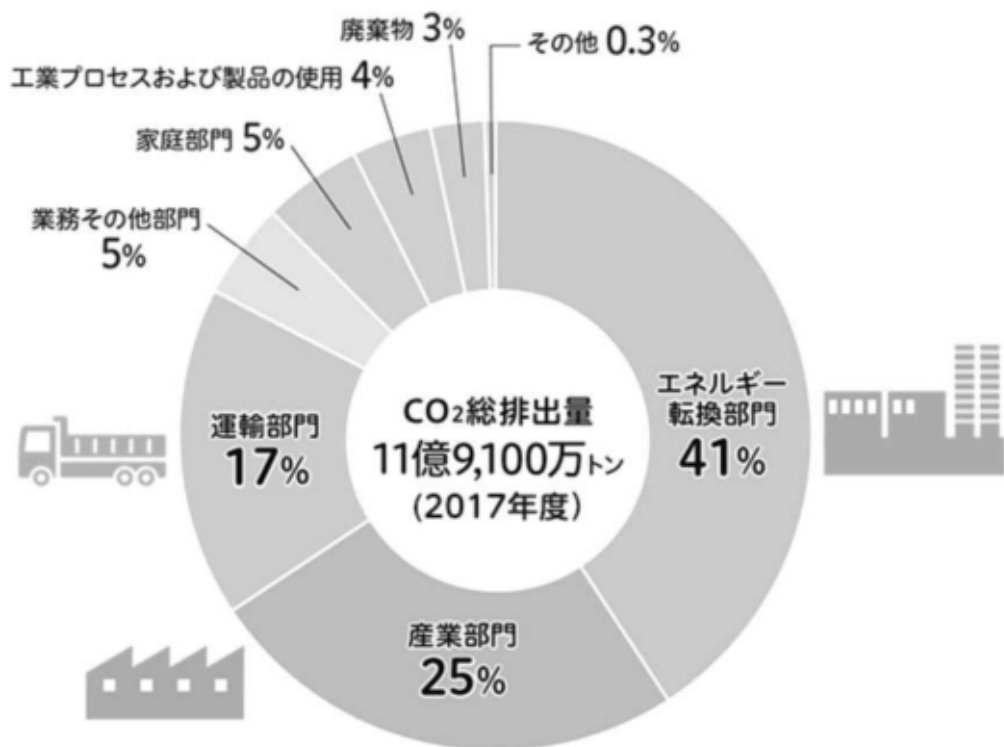


(5) にあてはまる言葉として、もっとも適切なものを次のア～カから1つ選び、記号で答えましょう。

- ア 熱を加えると、その熱で直接電気をつくる
- イ 熱を加えると風を発生させ、その風で電気をつくる
- ウ 熱を加えると光を発生させ、その光で電気をつくる
- エ 光を当てると熱を発生させ、その熱で電気をつくる
- オ 光を当てると、その光で直接電気をつくる
- カ 光を当てると風を発生させ、その風で電気をつくる

たろうさん：この太陽光発電の長所と短所についても報告します。まずは、長所から説明します。最大の長所は、CO₂を排出^{はいしゅつ}せずに発電できることです。CO₂とは二酸化炭素のことを指します。地球温暖化の原因であるCO₂は年々増え続けているのが現状です。日本におけるCO₂の排出量を、産業別でみると次のようなグラフ〔資料6〕になります。このグラフで分かる通り、エネルギー^{てんかん}転換部門(主に発電など)が、CO₂排出量の約4割を占めています。これは、主に石油や石炭などを燃やして発電することで、CO₂を排出しているためです。CO₂を排出しない太陽光発電が増えていけば、総排出量を減らしていけると考えられます。

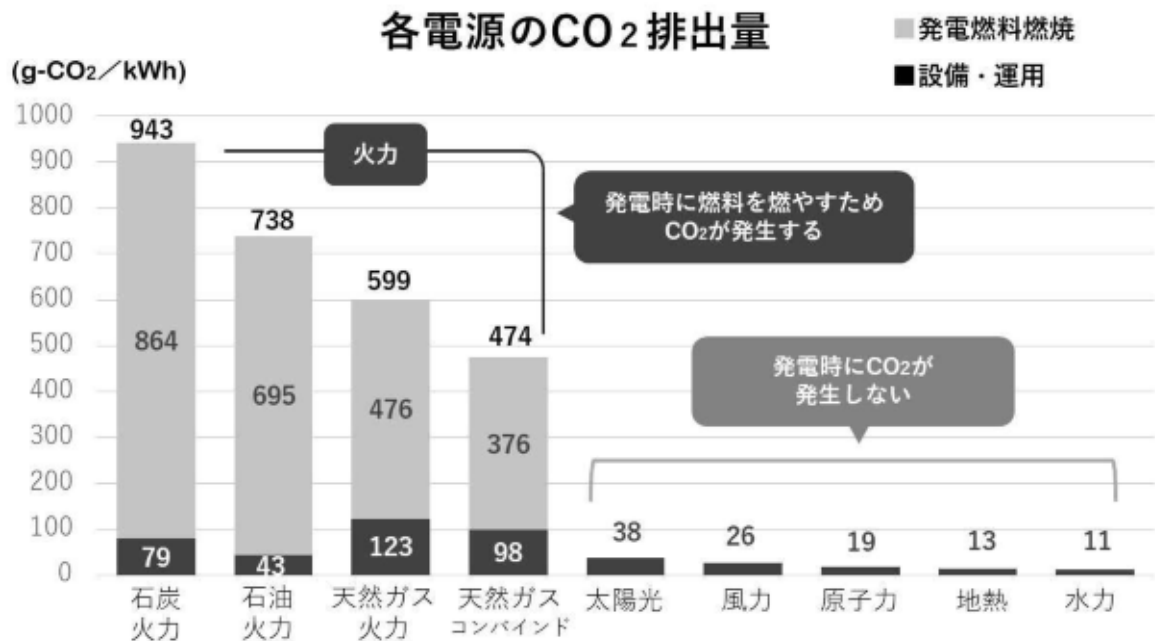
〔資料6〕 日本における産業別CO₂排出量



(中国電力ウェブサイトより引用)

はなこさん：次に各電源におけるCO₂排出量を比べたグラフ〔資料7〕を見てください。各電源とは、電気がどの発電から得られた電気であるかを指しています。グラフを見ると太陽光発電が発電時にCO₂が発生しないことが分かります。しかし、CO₂は、発電しているときだけに出るものではありません。発電の装置を設備・運用するときにもCO₂は排出されます。〔資料7〕は、発電燃料^{ねんしょう}燃焼(発電するとき排出されるCO₂)と設備・運用(発電時以外で排出されるCO₂)の両方を表しています。発電燃料燃焼と設備・運用を合わせたCO₂排出量の総数を比べると、太陽光発電は石油を利用した火力発電の約 (え) %にまで排出量を^{おさ}抑えることができます。

〔資料7〕各電源におけるCO₂排出量



(中国電力ウェブサイトより作成)

- (6) にあてはまる数字を求めましょう。ただし、小数第一位を四捨五入し整数で書きましょう。

たろうさん：最後に太陽光発電の短所を3つ説明します。まず1つ目です。太陽光は天候によって左右されてしまいます。晴れの日と比べて雨や曇りの日はほとんど発電が行われません。2つ目は1年間の中で発電量が大きく異なってしまうことです。その理由は、 です。3つ目は、発電場所の確保です。発電量を確保するには、広大な設置場所が必要なようです。家庭で使用する程度であれば、屋根に設置できた分で十分だそうです。また、太陽光発電には改良の余地があり、太陽の光をより効率よく電気に変えられるしくみが研究されているそうです。

ひろし先生：2人とも素晴らしいです。よくここまで詳しく調べることができました。打ち水をきっかけにこれからの地球環境を考える良いきっかけとなりましたね。

- (7) にあてはまる言葉として適切な内容を書きましょう。

適性検査Ⅱ 解答用紙1

問題1

(1)

--

(2)

--

(3)

--

(4)

--

(5)

--

(6)

--

下のらんには
記入しない

(1)

--

(2)

--

(3)

--

(4)

--

(5)

--

(6)

--

受検番号	氏名

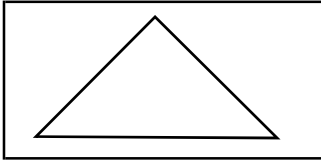
合計

適性検査Ⅱ 解答用紙2

下のらんには
記入しない

問題2

(1)



(2)



(3)



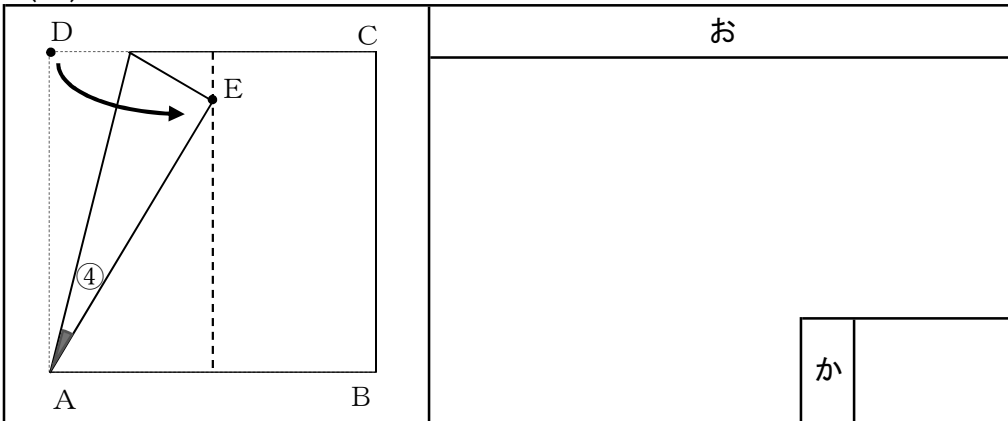
(4)



(5)



(6)



(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(5)

(6)

(6)

受検番号	氏名

合計

適性検査Ⅱ 解答用紙3

問題3

(1)

(あ)

(2)

①

(3)

(い)

(4)

○

(5)

(う)

(6)

(え)

(7)

(お)

受検番号	氏 名

下のらんには
記入しない

(1)

--

(2)

--

(3)

--

(4)

--

(5)

--

(6)

--

(7)

--

合 計

--